



シリーズ196

# 高めよう！ 人権意識

## 心のかけ橋

問 人権推進課  
(☎928-1006)

### 情報とうまく付き合うには

### 統計調査から見えてくる生活

子：お父さん。授業で使ったプリントに「国の統計」から…って、グラフや表が載っていたんだけど。  
 父：いろいろな統計調査が行われて、その結果が公表されているんだ。  
 子：それが私たちとどう関係するの？  
 父：国や地方自治体はこれらのデータを、施策を考えるための資料にしているんだ。例えば、働く人や仕事を失った人の実態を調べることなどで雇用対策や景気の判断材料にしたり、家計の収支を調べることや年金や医療費の在り方を検討したりしているんだ。統計はこれから考える大切な資料になるんだよ。  
 子：そっか、大切な資料になるんだ。調査には協力しないとね。

### 安心して調査を受けるために



父：10月1日は国勢調査だね。  
 子：そういえば、お母さんが国勢調査の調査票が来たと言っていたよ。ちゃんと記入しないとね。でも、記入した個人情報って漏れることはないの？

父：統計調査をする人は、調査活動で知った情報を漏らしてはならないと法律で義務付けられているんだ。  
 それに、調査員は「国勢調査員証」を携帯しているから不審に思ったら確認することもできるよ。



子：安心した。情報がちゃんと保護されるのかどうか不安だったんだ。  
 父：今回の調査では、パソコンやスマートフォンを使って回答できるし、封筒に入れて調査票を郵送することもできるよ。こういった取り組みも個人情報の保護が大切だということ考えからだよ。

### みんなが協力して情報を守る

現代の情報社会の中で私たちはどのようなことに気を付ければよいでしょうか。



自分が知り得た大切な情報を漏えい・紛失しないようにしっかりと管理すること、信頼できる相手に情報を渡すことなど、地域の中でお互いに注意し合うことが重要です。

情報を扱うみんなが協力することでより暮らしやすいまちが実現できます。  
 個人情報についての正しい取り扱い方法や注意点・疑問点など、気になることがあれば気軽に相談してください。

個人情報管理課 (☎928・1013)

高めあう 人権感覚 確かな未来